

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間 9:00 ~ 17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00 ~ 19:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)

営業時間：9:00 ~ 18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00 ~ 18:00 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入は TOTO パーツショップへ (24 時間受付)

<https://tom-parts.jp.toto.com>



お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

メーカー管理用です。



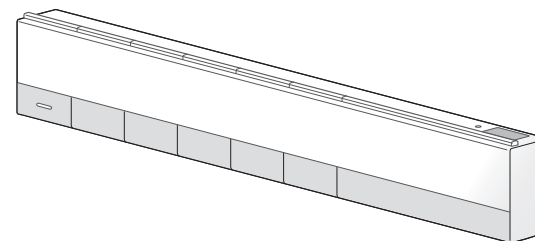
2022.10.17
D07C25

TOTO

スティックリモコン

品番：TCA488 (ネオレスト AH2W・RH2W 用)
TCA489 (ネオレスト AH1・RH1 用)

この説明書はスティックリモコン用です。
お手持ちの製品の取扱説明書と一緒に大切に
保管してください。



※機種によって、ボタンのレイアウトや
リモコンのデザインなどが異なります。

- このたびは、スティックリモコンをお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですので大切に保管してください。
スティックリモコンのみの保証書です。
- 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ず
お確かめください。

◆“ウォシュレット”は TOTO の登録商標です。

取扱説明書 保証書付

準備 2

はじめに

基本の使いかた 3

温度調節 8

室内暖房 10

節電機能 12

使いかた

便器部 14

便器そうじ

ノズル 15

ノズルそうじ

給水フィルター付水抜栓 16

給水フィルター 17

お手入れ

設定を変える 18

こんなときは 36

●リモコンで操作できないとき 36

●凍結予防をするとき 37

●長期間使わないとき 39

故障かな?と思ったら 40

アフターサービス 41

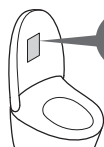
保証書 43

必要なとき

TCA

スティック①

お使いの機種によって
使える機能が異なります。



製品名
品番

ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

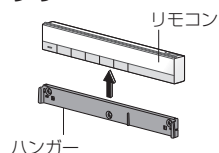
製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。

準備

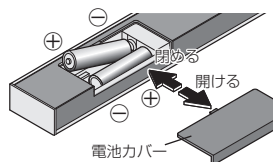
初めてお使いになるとき

1. 電池を入れる

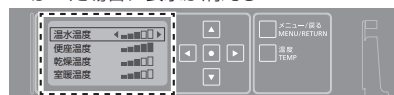
1 リモコンをハンガーから
取りはずす



2 電池カバーを開き、
単3乾電池を2本入れる



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示画面に温度の段階が表示される
- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消える



<図は AH2W・RH2W>

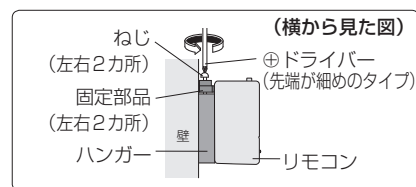
3 リモコンをハンガーに
取り付ける

■乾電池について

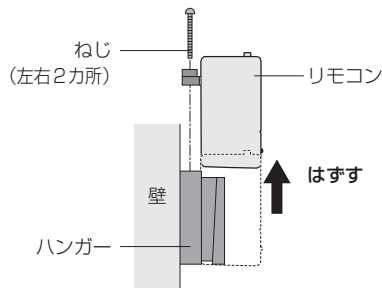
乾電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
乾電池の破裂や液漏れを防ぐために、お手持ちの製品の取扱説明書の「安全上のご注意」または「準備」の内容を必ずお守りください。

リモコンを固定（盗難防止）している場合

1 リモコン固定部のねじ
（左右2カ所）を取りはずす



2 リモコンをハンガーから
取りはずす

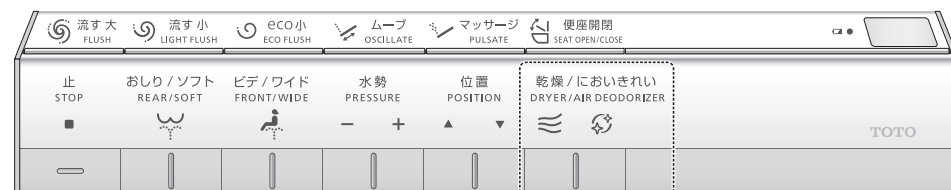


■再度固定する場合

ねじ（左右2本）を締めて固定する
（さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれ）

基本の使いかた

※機種によって、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。



（図は AH2W・RH2W）



リモコン
裏面



表示画面

- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消えます。

メニュー/戻るボタン (P.6)

- 設定するとき
- 前の画面に戻るとき

温度調節ボタン (P.8)

- 温度調節するとき

はじめに

使いかた

基本の使いかた

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

洗う

かわかす

止める

おしり洗浄

おしりソフト洗浄

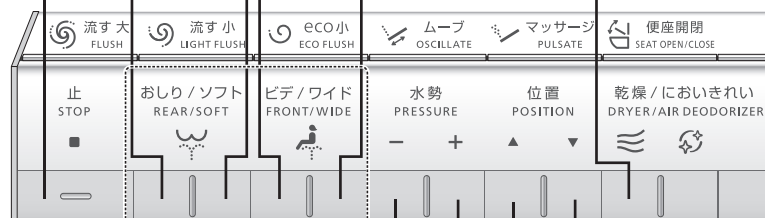
•ソフトな水流で
包み込むように洗う

ビデ洗浄

ワイドビデ洗浄

•広い範囲をやさしく洗う

温風乾燥



●「おしり」「ソフト」「ビデ」「ワイド」使用中にボタンを押すと使える機能です。

お知らせ

•便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う
●押すたびに「入/切」が切り替わります。

水勢調節

水勢を5段階で調節
（「-」弱く、「+」強く）

●リモコン操作を終えて、しばらくすると3段階目に戻ります。

3段階目に戻したくないとき
(P.30)

洗浄位置調節

洗浄位置を「▲」「▼」で前後5段階に調節

●リモコン操作を終えて、しばらくすると3段階目に戻ります。

3段階目に戻したくないとき
(P.30)

マッサージ洗浄

水勢に強弱をつけて洗う
●押すたびに「入/切」が切り替わります。

電池切れ予告ランプ (P.36)



<図は AH2W・RH2W>

リモコンで便器洗浄や便座の開閉をするとき

流す

開閉する

大洗浄 ※1

●大用時 (トイレットペーパーはシングル 5 mまで) や
トイレットペーパー (シングル 10 mまで) を流すとき

小洗浄 ※1

●小用時やトイレットペーパー (シングル3mまで) を流すとき

eco小洗浄 ※1・2

●男子小用時やお手入れなど、
トイレットペーパーを流さないとき

便座開閉 ※3



■にのいきボタン ※4
(P.28)

トイレ入室時の気になるにおいをとる

※1 「便ふた閉止後洗浄モード」(便ふたが閉まったあと便器洗浄) に変更することができます。(P.34)

※2 汚物やトイレットペーパーを流すときには使用しないでください。

※3 リモコン送信部

※4 AH1・RH1以外

• ボタンは「抗菌」です。

おしり洗浄・おしりソフト洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄について

●おしり洗浄・おしりソフト洗浄・やさらか洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●おしり・おしりソフト・ビデ・ワイドビデとも洗浄時間は約 10 秒～20 秒を目安にご使用ください。

基本の使いかた

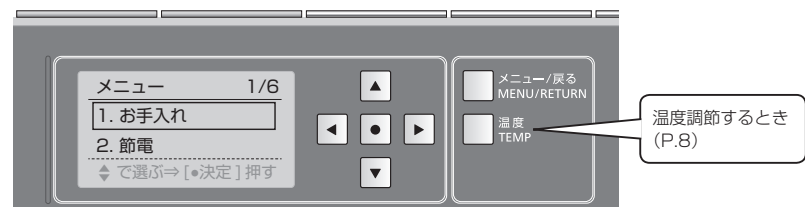
メニュー画面について

お好みの設定ができます

かんたん操作で設定ラクラク！

リモコンで設定できる内容の一覧です。

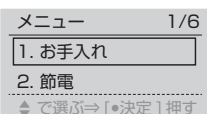
●詳細説明は該当ページをご覧ください。



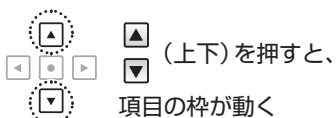
リモコン裏面

1 メニュー/戻る 押す

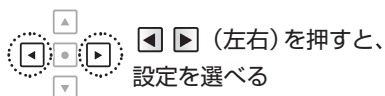
・表示画面が切り替わる



2 表示画面を見ながら設定する



項目の枠が動く

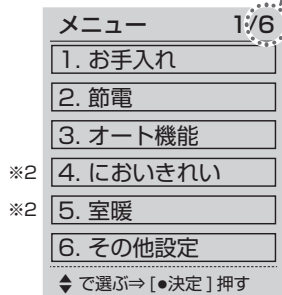


設定を選べる



を押すと、決定

表示画面での
項目数※1



※2

※2

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

表示画面の一番下に、次の操作を
示しています。

ひとつ前に戻りたいときは、 を押す

第1階層

第2階層

お手入れ 1/3
1. 便器そうじ開始 / 停止
2. ノズルそうじ開始 / 停止
3. きれい仕上げ

節電 1/2
1. おまかせ節電
1. スーパーおまかせ節電
2. タイマー節電

オート機能 1/4
1. オート便器洗浄
2. オートふた開閉
3. せいけつ
4. ライト

においきれい 1/1
1. においきれい

室温 1/3
1. 室温
2. タイマー室温
3. 冷込防止

その他設定 1/6
1. 水面下げる
2. 凍結防止
3. 電子音
4. 水勢洗浄位置記憶
5. 便器洗浄水量 6Lモード
6. 便器洗浄水量 8Lモード

タイマー節電 1/1
1. 節電時間

オート便器洗浄 1/2
1. オート設定
2. 水が流れるまで

オートふた開閉 1/4
1. オート設定
2. ふたが閉まるまで
3. ふたが開くまで
4. 開きかた

せいけつ 1/5
1. ノズルきれい
2. 便器きれい
3. フレ脱臭
4. 脱臭
5. オートパワー脱臭

ライト 1/3
1. やわらかライト
2. 便器内 LED
3. きれいサイン

タイマー室温 1/1
1. 室温時間

使いかた

※1 機種によって設定項目と番号が異なる場合があります。

※2 AH1・RH1以外

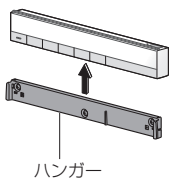
温度調節

温水/便座/乾燥/室温※1

高温から低温までの5段階と、「切」の設定ができます。

1 リモコンをハンガーから取りはずす

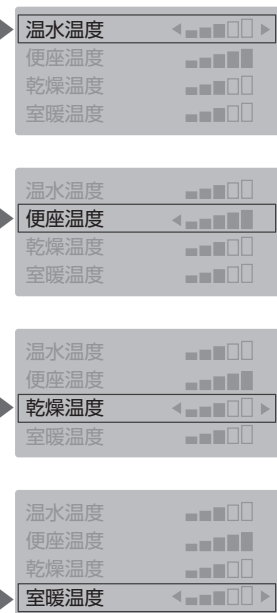
- 盗難防止のためリモコンを固定しているとき (P.2)



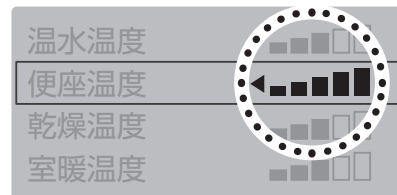
2 温度 TEMP 押す



3 ▲ ▼ で設定したい温度調節項目を選ぶ



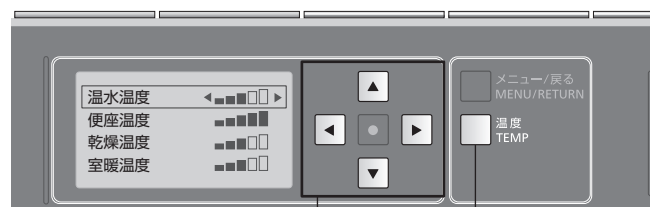
4 ◀ ▶ で温度の段階を選ぶ



〈設定完了〉

5 リモコンをハンガーに取り付ける

- 盗難防止のためリモコンを固定しているとき (P.2)



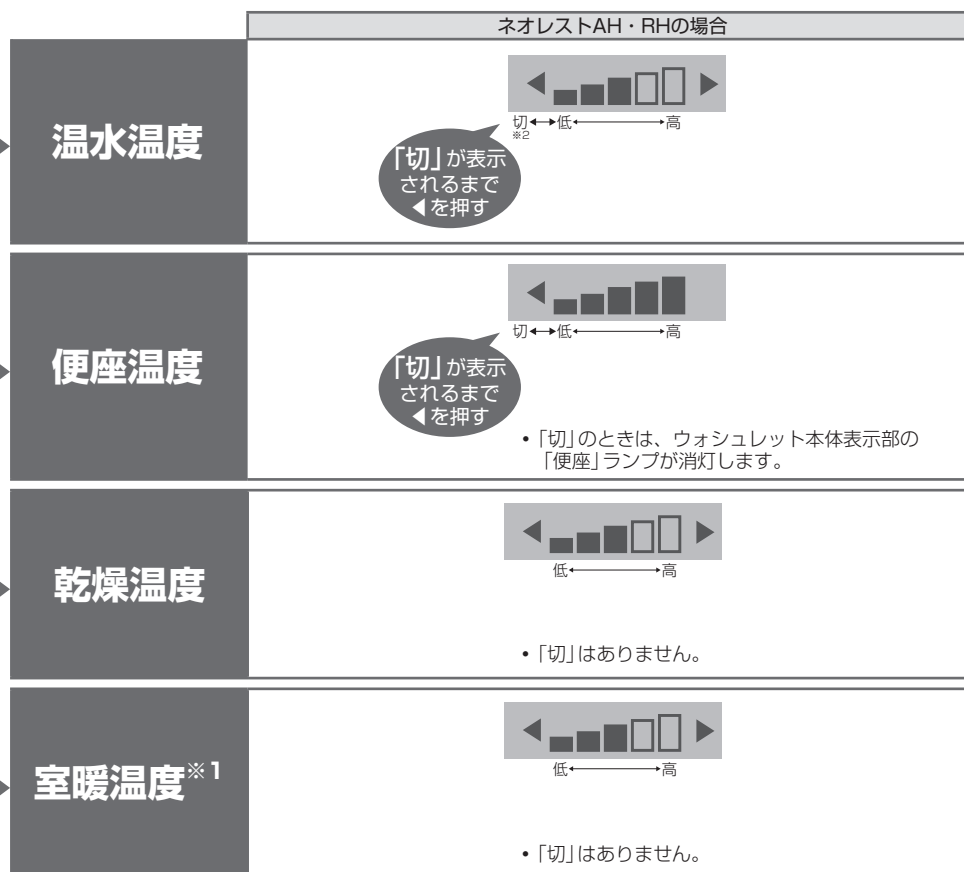
リモコン裏面

温度調節ボタン

- ▲ ▼ で項目の枠を動かし、
- ◀ ▶ で設定を選ぶ

ご注意

- 機能のない項目は表示されません。
- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。
- 設定完了できなかった場合は、手順2からやり直してください。



※1 AH1・RH1以外

※2 「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20℃以下になることはありません。

- 温度調節しても便座が温かくならないとき→節電が「入」になっていませんか？ (P.12)

使
い
か
た

室内暖房 (AH2W・RH2W)

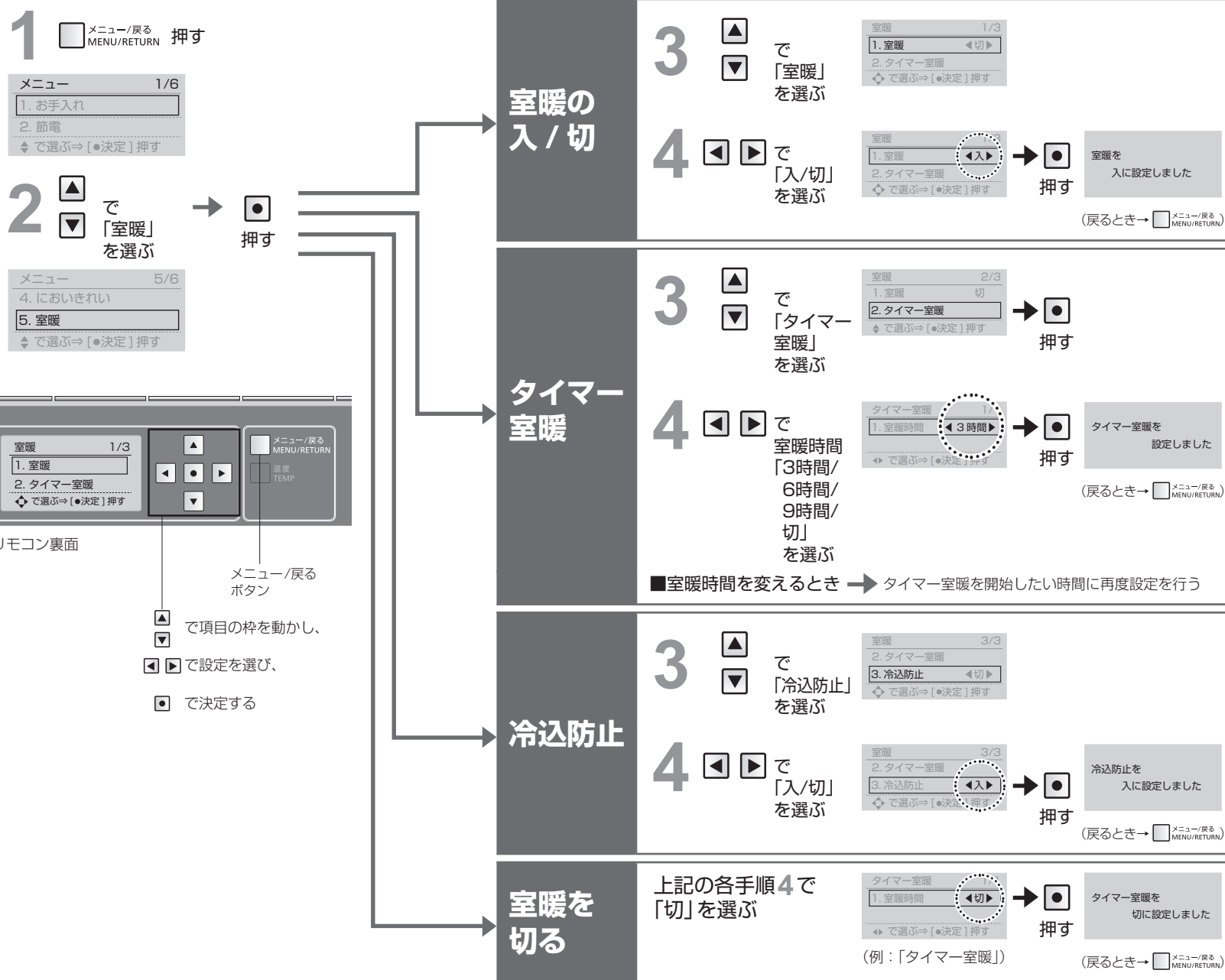
室温+約 10℃で、トイレ内を暖めます。
(トイレの広さや壁、床、建築構造、外気温などの環境条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。)



種類	内容
室暖の入/切	リモコンで操作します。 「入」→室内暖房を開始 「切」→約10秒後に自動で止まる (操作のしかた→右記) ●暖房開始から約12時間後に自動で止まります。(切り忘れ防止) ●室温が設定温度(上限約25℃)以上のときは、約20秒間風が出て、自動で止まります。
タイマー室暖	あらかじめ暖房したい時間を設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内を暖めます。
冷込防止	「入」に設定すると、室温が約5℃以下になったとき、自動で室内暖房を開始します。 ●室温が約7～10℃(当社試験条件)になると、停止します。

ご注意

- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。



節電機能

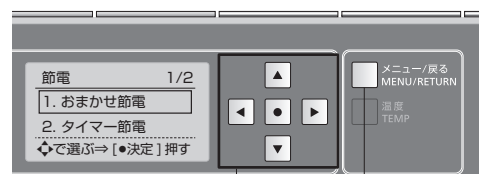
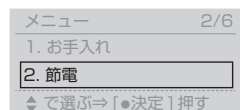
設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

1 ☐ メニュー/戻る
MENU/RETURN 押す



2 で
「節電」を選ぶ



リモコン裏面

メニュー/戻る
ボタン

で項目の枠を動かし、
 で設定を選び、
 で決定する

節電を設定すると
「節電」ランプが点灯(緑色)
します。



ご注意

- 機種により表示が異なります。
- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

お使いの機種 AH1・RH1 おまかせ 節電	3 <input type="up"/> <input type="down"/> で 「おまかせ節電」を選ぶ 4 <input type="left"/> <input type="right"/> で 「おまかせ」を選ぶ おまかせ節電を おまかせに 設定しました (戻るとき → ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
お使いの機種 AH2W・RH2W スーパー おまかせ 節電	3 <input type="up"/> <input type="down"/> で 「おまかせ節電」を選ぶ 4 <input type="left"/> <input type="right"/> で 「スーパーおまかせ」 を選ぶ おまかせ節電を スーパーおまかせに 設定しました (戻るとき → ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
お使いの機種 AH2W・RH2W スーパー おまかせ 節電	3 <input type="up"/> <input type="down"/> で 「スーパーおまかせ節電」 を選ぶ 4 <input type="left"/> <input type="right"/> で 「入/切」を選ぶ スーパーおまかせ節電を 入に設定しました (戻るとき → ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
タイマー節電	3 <input type="up"/> <input type="down"/> で 「タイマー節電」を選ぶ 4 <input type="left"/> <input type="right"/> で、節電時間 「6 時間 / 9 時間 / 切」 を選ぶ タイマー節電を 設定しました (戻るとき → ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN) ■タイマー節電時間を変えるとき → タイマー節電を開始したい時間に再度設定を行う
節電を切る	上記の各手順 4 で 「切」を選ぶ タイマー節電を 切に設定しました (例: 「タイマー節電」) (戻るとき → ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)

便器 (ふいだん)

・掃除用スポンジ・
ブラシ
・トイレ用 中性洗剤



・業務用の強酸性/強アルカリ性洗剤
・研磨剤入りの洗剤
・フッ素系洗剤
(フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
・撥水性洗剤
・金属ブラシ
・研磨剤入りのナイロンたわし

1 電源プラグを抜き、掃除用スポンジ・ブラシなどでお手入れする

■便器の水面を下げてお手入れすることができます。
(電源プラグを差し込んでください。)

「便器そうじ」リモコン裏面のボタンで操作します。

① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

② で「お手入れ」を選び 押す

③ で「便器そうじ開始 / 停止」を選び 押す

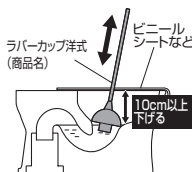
・便器に水が流れて排水されたのち、約 50 秒間水面が下がる
便器内のそうじをしてください。

↓
・便器の水が排水され、もとの水位に戻る

●途中で止めたいとき (リモコン正面) を押す

■便器が詰まったときは

・市販の詰まり除去用の器具 (商品名: ラバーカップ洋式など) を使う
・水位が便器の上面近くまである場合は、
手動ポンプなどを使用し便器上面より 10cm 以上下げる
(ラバーカップ洋式など使用時に汚水があふれて室内浸水の原因)



■床が汚れたときは

・よくしぼったぞうきんでふき取る
(床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

2 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。
(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

ノズル (目安: 月に 1 回)

< 汚れが気になるとき (ノズルそうじ) >

1 ノズルを出す

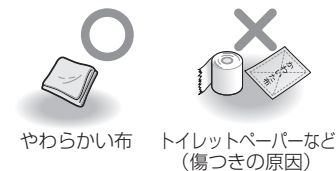
リモコン裏面のボタンで操作します。

① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

② で「お手入れ」を選び 押す

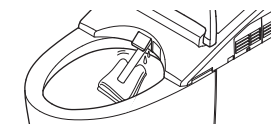
③ で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び 押す

・ノズルが出て掃除のための水が出る
・約 5 分後に自動で戻る



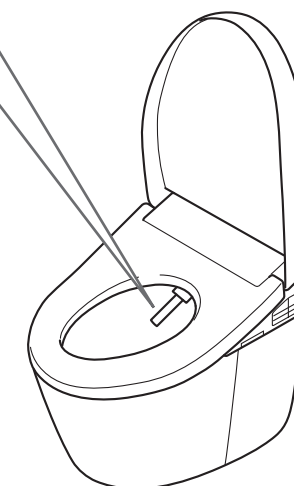
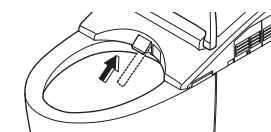
2 やわらかい布で水ぶきする

・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない
(故障や破損の原因)



3 (リモコン正面) 押す

・ノズルが戻る



お手入れ

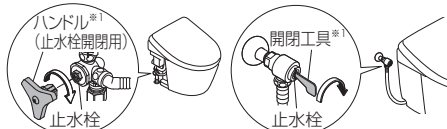
給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回)
 <水勢が弱くなったと思ったとき>

1 止水栓を閉める

・給水が止まる

<床給水・壁給水の場合> <壁排水リモデルの場合>



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

注意

止水栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
 (水が噴き出す原因)

2 ノズルを出す

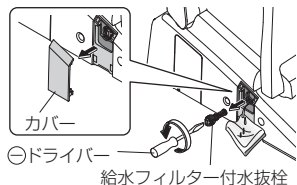
リモコン裏面のボタンで操作します。

- ① ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ☐ で「お手入れ」を選び ☐ 押す
- ③ ☐ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び ☐ 押す、ノズルを伸出させたあと、もう一度 ☐ 押してノズルを戻す (給水管の圧抜き)

3 電源プラグを抜く

4 カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

・給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめたあと、引っ張る

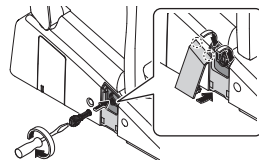


5 歯ブラシなどで掃除をする

・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。

6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

・給水フィルター付水抜栓を押し込み、ドライバーで確実に締める

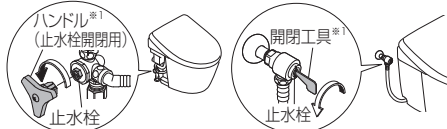


7 電源プラグを差し込む

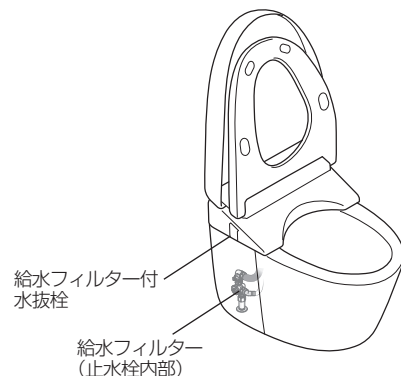
・「運転」ランプが点灯する

8 止水栓を開ける

<床給水・壁給水の場合> <壁排水リモデルの場合>



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

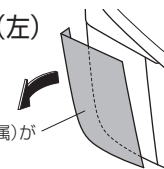


給水フィルター(便器)

給水フィルター(便器) (目安：半年に1回)

1 すっきりパネル(左)を取りはずす

裏面に、開閉工具(付属)があります。



2 止水栓を閉める (P.16)

・給水が止まる

注意

止水栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない
 (水が噴き出す原因)

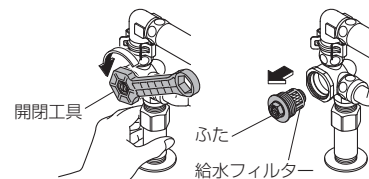
3 ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

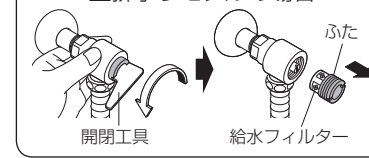
- ① ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ☐ で「お手入れ」を選び ☐ 押す
- ③ ☐ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び ☐ 押す、ノズルを伸出させたあと、もう一度 ☐ 押してノズルを戻す (給水管の圧抜き)

4 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて給水フィルターを取り出す

・開閉工具(付属)を使用する



壁排水リモデルの場合

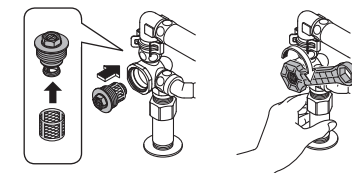


5 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する

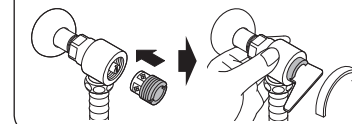
・洗剤は使わない
 ・給水フィルターに無理な力を加えない (変形の原因)
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。



6 給水フィルターをふたに取り付けたあと、ふたを開閉工具で締め付ける



壁排水リモデルの場合



7 止水栓を開ける (P.16)

・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する

8 開閉工具をもとに戻してすっきりパネルを取り付ける

・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける



9 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

設定を変える

設定一覧

お使いになるかたや
ご家庭の状況に合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。



リモコン裏面

表示画面

			変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定できる 機種	設定のしかた 参照ページ
オート機能	便器洗浄 オート	オート設定	・自動で便器洗浄する/しない	すべての機種	P.20
		水が流れるまで	・自動で洗浄するまでの時間を変える		
	オートふた開閉	オート設定	・自動で便ふたを開閉する/しない	すべての機種	P.22
		ふたが閉まるまで	・自動で閉まるまでの時間を変える		
		ふたが開くまで	・手で閉めたとき、次に自動で開くまでの時間を変える		
		開きかた	・便ふたのみ自動で開閉する/便座と便ふたを自動で開閉する		
	せいつ	ノズルきれい	・自動でノズルを洗浄する/しない	すべての機種	P.24
		便器きれい	・自動で便器内にミストをかける/かけない		
		プレ脱臭	・便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない		
		脱臭	・便座に座ってから脱臭を自動でする/しない		
		オートパワー脱臭	・立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない		
	ライト	やわらかライト	・やわらかライトを使う/使わない	すべての機種	P.26
		便器内LED	・便器内を照らすライトを使う/使わない		
		きれいサイン	・きれいサインを光らせる/光らせない		
	においきれい		・においきれいをよく使う時間帯に自動でする/常にする	オート/連続	AH2W・RH2W P.28
その他設定	水面下げる		・便器の水たまり面を下げる	すべての機種	P.30
	凍結防止		・自動で水を流して凍結防止する/しない (流動方式→P.37)		
	電子音		・電子音を鳴らす/鳴らさない		
	水勢洗浄位置記憶		・好みの水勢・洗浄位置のままにする/しない		P.32
	便器洗浄水量 6Lモード		・便器洗浄水量を6Lに変更する/しない		
	便器洗浄水量 8Lモード		・便器洗浄水量を8Lに変更する/しない		
	便ふた閉止後洗浄モード		・自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄する/しない	入/切	P.34

ご注意

- 機能のない項目は表示されません。
- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

設定を変える

才一ト便器洗淨

1 メニュー/戻る MENU/RETURN
押す

2 で
「オート機能」
を選ぶ

3 で
「オート
便器洗浄」
を選ぶ

リモコン裏面

オート便器洗浄 1/2
1. オート設定
2. 水が流れるまで
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

メニュー/戻る MENU/RETURN
温度 TEMP

メニュー/戻る MENU/RETURN
1/6
1. お手入れ
2. 節電
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

メニュー 3/6
2. 節電
3. オート機能
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

オート機能 1/4
1. オート便器洗浄
2. オートふたの開閉
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

自動で便器洗浄
する/しない
オート設定

自動で洗浄するまでの
時間を変える
**水が流れる
まで**※1

4 で
「オート設定」
を選ぶ

5 で
「入/切」
を選ぶ

オート便器洗浄 1/2
1. オート設定 ◀入▶
2. 水が流れるまで 10秒
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

オート便器洗浄
1. オート設定 ◀切▶
2. 水が流れるまで 10秒
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

オート設定を
切に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る MENU/RETURN)

4 で
「水が流れるまで」
を選ぶ

5 で
「5秒/10秒/
15秒」を
選ぶ

オート便器洗浄 2/2
1. オート設定 入
2. 水が流れるまで ◀10秒▶
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

オート便器洗浄 2/2
1. オート設定 入
2. 水が流れるまで ◀15秒▶
◇で選ぶ⇒【●決定】押す

水が流れるまでの時間を
15秒に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る MENU/RETURN)

この表示画面での設定項目
1. オート設定
2. 水が流れるまで

メニュー/戻る
ボタン

で項目の枠を動かし、
 で設定を選び、
 で決定する

「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」のとき
「水が流れるまで」で設定した時間が「自動で便ふたが閉まるまで(閉まったあと便器洗浄)」の時間になります。

「便ふた閉止後洗淨モード」が「入」のとき

「水が流れるまで」で設定した時間が「自動で便ふたが閉まるまで(閉まったあと便器洗淨)」の時間になります。

表示画面は「水が流れるまで」
↓
設定内容は
「自動で便ふたが閉まるまで
(閉まったあと便器洗浄)」

オート便器洗浄 2/2

1. オート設定 入

2. 水が流れるまで ◀15秒▶

◀で選ぶ⇒ [決定] 押す

〈15秒に設定した場合〉
約15秒後に自動で便ふたが閉まった
あと、便器洗浄します。

※1 「オート設定」が「切」のときは、この操作はできません。

設定を変える

オートふた開閉

1 メニュー/戻る
MENU/RETURN
押す

2 で
「オート機能」
を選ぶ

3 で
「オート
ふた開閉」
を選ぶ

メニュー 1/6

1. お手入れ

2. 節電

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー 3/6

3. オート機能

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

オート機能 2/4

1. オート便器洗浄

2. オートふた開閉

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

リモコン裏面

この表示画面での設定項目
1. オート設定
2. ふたが閉まるまで
3. ふたが開くまで
4. 開きかた

メニュー/戻る
ボタン

で項目の枠を動かし、
 で設定を選び、
 で決定する

自動で便ふたを開閉する/しない
オート設定

4 で
「オート設定」
を選ぶ

5 で
「入/切」
を選ぶ

オートふた開閉 1/4

1. オート設定 ◀入▶

2. ふたが閉まるまで 90 秒

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

オートふた開閉 1/4

1. オート設定 ◀切▶

2. ふたが閉まるまで 90 秒

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

オート設定を
切に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る
MENU/RETURN)

自動で閉まるまでの
時間を変える
**ふたが閉まる
まで**※1・2

4 で
「ふたが閉まる
まで」を選ぶ

5 で
「90秒/25秒」
を選ぶ※3

オートふた開閉 2/4

1. オート設定 入

2. ふたが閉まるまで 90 秒

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

オートふた開閉 2/4

1. オート設定 入

2. ふたが閉まるまで 25 秒

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

ふたが閉まるまでを
25 秒に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る
MENU/RETURN)

自動で開くまでの
時間を変える
(手で閉めたとき)
**ふたが開く
まで**※1

4 で
「ふたが開く
まで」を選ぶ

5 で
「15秒/30秒/
90秒」を選ぶ

オートふた開閉 3/4

2. ふたが閉まるまで 90 秒

3. ふたが開くまで 15 秒

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

オートふた開閉 3/4

2. ふたが閉まるまで 90 秒

3. ふたが開くまで 30 秒

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

ふたが開くまでを
30 秒に設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る
MENU/RETURN)

便ふたのみ自動で開閉する/
便座と便ふたを自動で開閉する
開きかた※1

4 で
「開きかた」
を選ぶ

5 で
「便ふた/便座・
ふた」を選ぶ※4

オートふた開閉 4/4

3. ふたが開くまで 15 秒

4. 開きかた ◀便ふた▶

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

オートふた開閉 4/4

3. ふたが開くまで 15 秒

4. 開きかた ◀便座・ふた▶

↓で選ぶ⇒[●決定] 押す

開きかたを
便座・ふたに
設定しました
(戻るとき→ メニュー/戻る
MENU/RETURN)

- ※1 「オート設定」が「切」のときは、この操作はできません。
- ※2 「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」のときは、この設定では自動で閉まるまでの時間を変更することはできません。設定はP.20をご覧ください。
- ※3 「25秒」に設定すると、自動で閉まったあと約15秒間は自動で開きません。
- ※4 「便座・ふた」に設定すると、プレミストは出ません。

設定を変える

せいきつ

1 ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN
押す

2 ▲ ▼ で
「オート機能」
を選ぶ

3 ▲ ▼ で
「せいきつ」
を選ぶ

項目	設定手順	リモコン画面
ノズルきれい 自動でノズルを洗浄する/しない	4 ▲ ▼ で 「ノズルきれい」 を選ぶ 5 ◀ ▶ で 「入/切」を選ぶ	せいきつ 1/5 1. ノズルきれい ◀入▶ 2. 便器きれい 入 ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す せいきつ 1/5 1. ノズルきれい ◀切▶ 2. 便器きれい 入 ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す → 押す ノズルきれいを 切に設定しました (戻るとき→ ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
便器きれい 自動で便器内にミストをかける/かけない	4 ▲ ▼ で 「便器きれい」 を選ぶ 5 ◀ ▶ で 「入/切」を選ぶ	せいきつ 2/5 1. ノズルきれい 入 2. 便器きれい ◀入▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す せいきつ 2/5 1. ノズルきれい 入 2. 便器きれい ◀切▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す → 押す 便器きれいを 切に設定しました (戻るとき→ ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
プレ脱臭 便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない	4 ▲ ▼ で 「プレ脱臭」 を選ぶ 5 ◀ ▶ で 「入/切」を選ぶ	せいきつ 3/5 2. 便器きれい 入 3. プレ脱臭 ◀入▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す せいきつ 3/5 2. 便器きれい 入 3. プレ脱臭 ◀切▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す → 押す プレ脱臭を 入に設定しました (戻るとき→ ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
脱臭 便座に座ってから脱臭を自動でする/しない	4 ▲ ▼ で 「脱臭」 を選ぶ 5 ◀ ▶ で 「入/切」を選ぶ	せいきつ 4/5 3. プレ脱臭 切 4. 脱臭 ◀入▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す せいきつ 4/5 3. プレ脱臭 切 4. 脱臭 ◀切▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す → 押す 脱臭を 切に設定しました (戻るとき→ ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)
オートパワー脱臭 立ち上がったからパワー脱臭を自動でする/しない	4 ▲ ▼ で 「オートパワー脱臭」 を選ぶ 5 ◀ ▶ で 「入/切」を選ぶ	せいきつ 5/5 4. 脱臭 入 5. オートパワー脱臭 ◀入▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す せいきつ 5/5 4. 脱臭 入 5. オートパワー脱臭 ◀切▶ ◀で選ぶ⇒[●決定] 押す → 押す オートパワー脱臭を 切に設定しました (戻るとき→ ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN)

リモコン裏面

この表示画面での設定項目
 1. ノズルきれい
 2. 便器きれい
 3. プレ脱臭
 4. 脱臭
 5. オートパワー脱臭

メニュー / 戻る ボタン

▲ ▼ で項目の枠を動かし、
 ◀ ▶ で設定を選び、
 ● で決定する

設定を変える

ライト

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 で「オート機能」を選ぶ

3 で「ライト」を選ぶ

メニュー 1/6

1. お手入れ

2. 節電

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー 3/6

3. オート機能

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

オート機能 4/4

4. ライト

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

押す

押す

やわらかライトを使う/使わない

やわらかライト

4 で「やわらかライト」を選ぶ

5 で「入/切」を選ぶ

ライト 1/3

1. やわらかライト ◀入▶

2. 便器内 LED 入

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

ライト 2/3

1. やわらかライト ◀切▶

2. 便器内 LED 入

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

やわらかライトを切に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)

便器内を照らすライトを使う/使わない

便器内LED

4 で「便器内LED」を選ぶ

5 で「入/切」を選ぶ

ライト 2/3

1. やわらかライト 入

2. 便器内 LED ◀入▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

ライト 2/3

1. やわらかライト 入

2. 便器内 LED ◀切▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

便器内LEDを切に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)

きれいサインを光らせる/光らせない

きれいサイン

4 で「きれいサイン」を選ぶ

5 で「入/切」を選ぶ

ライト 3/3

2. 便器内 LED 入

3. きれいサイン ◀入▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

ライト 3/3

2. 便器内 LED 入

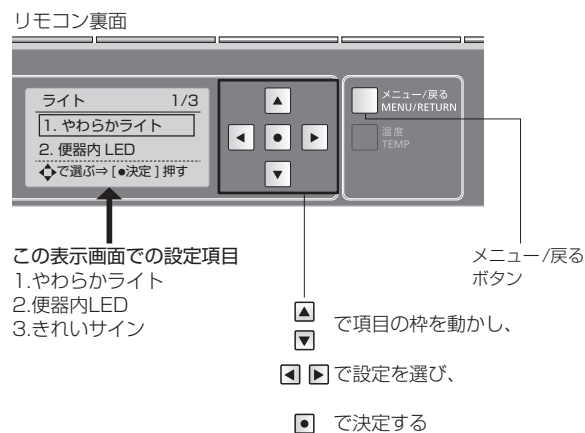
3. きれいサイン ◀切▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

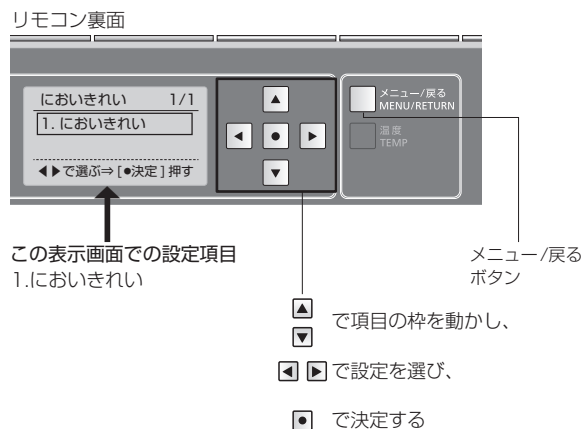
きれいサインを切に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)



設定を変える

においきれい



設定を変える

その他設定

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 で 「その他設定」を選ぶ

メニュー 1/6

1. お手入れ

2. 節電

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

リモコン裏面

この表示画面での設定項目

- 1. 水面下げる
- 2. 凍結防止
- 3. 電子音
- 4. 水勢洗浄位置記憶
- 5. 便器洗浄水量 6Lモード
- 6. 便器洗浄水量 8Lモード

メニュー/戻る ボタン

で項目の枠を動かし、
 で設定を選び、
 で決定する

便器の水たまり面を下げる
(水の跳ね返り低減や検便のときなど)

水面下げる

3 で「水面下げる」を選ぶ

その他設定 1/6

1. 水面下げる

2. 凍結防止 切

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

お知らせ

- 便器洗浄すると、通常の水面の高さに戻ります。水面を下げて使いたい場合に、都度設定してください。

便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す

凍結防止

3 で「凍結防止」を選ぶ

4 で「入/切」を選ぶ

<「入」に設定する場合> 設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。

その他設定 2/6

1. 水面下げる

2. 凍結防止 ◀入▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

10分間隔で 便器洗浄します

設定する? ◀はい▶

◀▶で「はい」を選ぶ

押す

凍結防止を 入に設定しました

(戻るとき→ メニュー/戻る MENU/RETURN)

電子音を 鳴らす/鳴らさない

電子音

3 で「電子音」を選ぶ

4 で「入/切」を選ぶ

その他設定 3/6

1. 水面下げる

2. 凍結防止 切

3. 電子音 ◀入▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

電子音を 切に設定しました

(戻るとき→ メニュー/戻る MENU/RETURN)

お好みの 水勢・洗浄位置のままにする/しない

水勢洗浄位置記憶

3 で「水勢洗浄位置記憶」を選ぶ

4 で「入/切」を選ぶ

その他設定 4/6

3. 電子音 入

4. 水勢洗浄位置記憶 ◀入▶

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

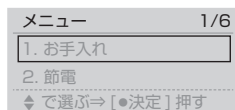
水勢洗浄位置記憶を 入に設定しました

(戻るとき→ メニュー/戻る MENU/RETURN)

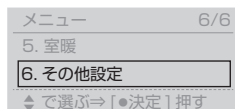
設定を変える

その他設定（つづき）

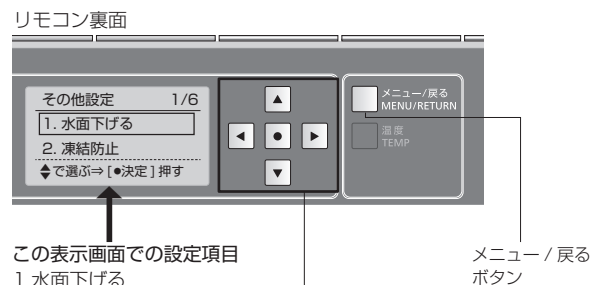
1 ☐ メニュー/戻る
MENU/RETURN
押す



2 で
「その他設定」
を選ぶ



☐ 押す



この表示画面での設定項目

1. 水面下げる
2. 凍結防止
3. 電子音
4. 水勢洗浄位置記憶
5. 便器洗浄水量 6Lモード
6. 便器洗浄水量 8Lモード

- で項目の枠を動かし、
 で設定を選び、
☐ で決定する

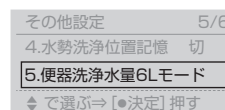
メニュー/戻る
ボタン

汚物が流れにくいとき
**便器洗浄水量
6Lモード※1**

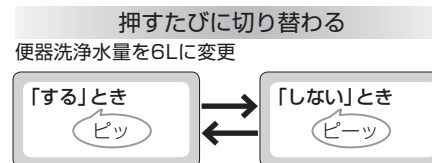
汚物が流れにくいとき
**便器洗浄水量
8Lモード※1**

「故障かな?と思ったら」の「汚物がきれいに流れない」(P.40)の内容をご確認のうえ、必要な場合のみ設定を行ってください。

3 で
「便器洗浄水量
6Lモード」
を選ぶ



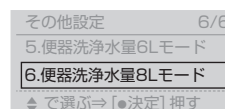
4 ☐ 押す



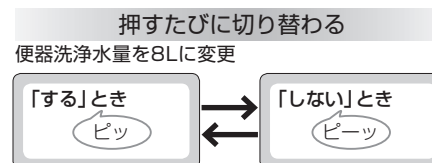
床排水の場合は洗浄水量が、大3.8L/小3.3L/eco小3.0L→大6.0L/小5.0L/eco小4.5Lになります。
(壁排水の場合は、大4.8L/小3.6L/eco小3.4L→大6.0L/小5.0L/eco小4.5L)

「便器洗浄水量6Lモード」に設定している場合は、6Lモードの設定を解除してから行ってください。

3 で
「便器洗浄水量
8Lモード」
を選ぶ



4 ☐ 押す

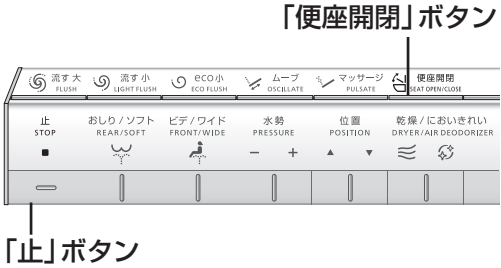


床排水の場合は洗浄水量が、大3.8L/小3.3L/eco小3.0L→大8.0L/小6.0L/eco小4.5Lになります。
(壁排水の場合は、大4.8L/小3.6L/eco小3.4L→大8.0L/小6.0L/eco小4.5L)

※1 設定を変更するときは、電子音を「入」に設定しておいてください。(P.30)

設定を変える

その他設定(つづき)

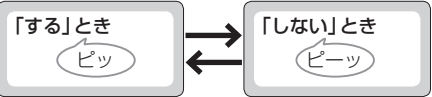


自動で便ふたが閉まったあと
便器洗浄
する/しない
**便ふた閉止後
洗浄モード※1**

1

STOP と 便座開閉 を同時に10秒以上押す

10秒以上押すたびに切り替わる



※1 設定を変更するときは、電子音を「入」に設定しておいてください。(P.30)

便ふた閉止後洗浄モードとは…

便座から立ち上がって(立って使用した場合は便器から離れて)
約10秒後に自動で便ふたが閉まったあとと便器洗浄します。※2
また、リモコンで便器洗浄ボタン(流す大・流す小・eco小)を押すと、
便ふたが閉まったあとに便器洗浄します。

便座を使用	便座から立ち上がる 便ふたが閉まる (約10秒後) 便ふたが閉まったあと と便器洗浄
立って使用	便器から離れる 便座・便ふたが閉まる (約40cm以上離れて、 約10秒後) 便座・便ふたが 閉まったあとと便器洗浄※3
リモコンの 便器洗浄ボタン	 押す 便ふたが 閉まる 便ふたが閉まったあと と便器洗浄

●「自動で便ふたが閉まるまで(閉まったあとと便器洗浄)」の時間を変更することができます。
(P.20)

※2 「オート便器洗浄」「オート開閉」が下記設定になっているときは、「便ふた閉止後洗浄モード」は
はたらかせん。(リモコンの便器洗浄ボタンを使用する場合は除く)

項目	オート 便器洗浄	オート 開閉	
設定	切	入	自動で便ふたは閉まりますが、便器洗浄はしません。
	入	切	自動で便器洗浄しますが、便ふたは閉まりません。
	切	切	自動で便ふた開閉・便器洗浄はしません。

「オート便器洗浄」「オート開閉」はどちらも「入」に設定してください。(P.20～23)

- 「オート便器洗浄」が「入」のときでも、「便ふた閉止後洗浄モード」がはたらかない場合があります。
詳しくは「故障かな?と思ったら」の「便ふた閉止後洗浄モードが作動しない」(P.40)をご覧ください。
- ※3 立って使用するとき、トイレのレイアウトなどにより、便座・便ふたが閉まったあとeco小洗浄するまで
最大約25秒かかることがあります。

ご注意

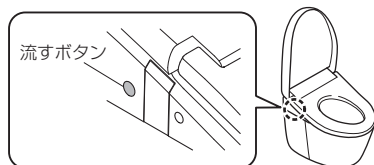
- 便座に座っているときに、途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり、
使用中に便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。
便座に深く腰掛けてください。
- 立って使用しているときに、便座・便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。
便器の正面に立ってください。

必要なとき

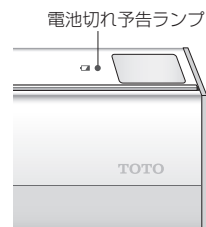
こんなときは

リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット左側面のボタンでも、
便器洗浄できます。



■電池切れ予告ランプが点滅しているときは、
乾電池を交換してください。



■乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
・「運転」ランプが消灯する
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす
(P.2)
- 3 カバーを開け、単3乾電池(2本)を
交換する
(P.2)
・電池切れ予告ランプが消灯する
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



お願い

・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。
もう一度設定してください。

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.20)「オートふた開閉」(P.22)を「切」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、
凍結を予防する方法です。

■設定のしかた (P.30)

- ・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約10分間隔で便器洗浄する
- ・約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)

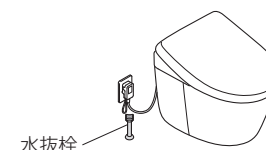


ヒーター付便器・水抜併用方式

1 水抜栓を操作して、給水を止める

お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)



2 ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

1. メニュー/戻る 押す
 2. で「お手入れ」を選び 押す
 3. で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押す
- 押し、ノズルを伸出させた後、
もう一度 押してノズルを戻す
(給水管の圧抜き)

3 電源プラグを抜く

こんなときは

凍結予防をするとき

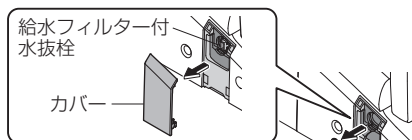
ヒーター付便器・水抜併用方式(つづき)

4

配管の水を抜く

①カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

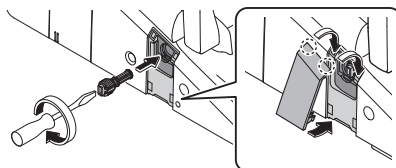
- ・給水フィルター付水抜栓を①ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



①ドライバー

②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

- ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、①ドライバーで確実に締める



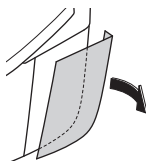
5

電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

6

すっきりパネル(右)を取りはずす



7

タンクの水を抜く

- ・すっきりパネル裏面のラベル「タンク内水抜き作業手順」参照

8

便座温度を「高」にする(P.8)

- ・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.39)

お知らせ

- ・ヒーター付便器は室温が5℃以下になると自動でヒーターが入ります。
- ・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)

(凍結して製品破損などをおこす原因)

ご注意

- ・お掃除リフトで本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きのしかた

1

■流動方式のとき

止水栓を閉める(P.16)

■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき
水抜栓を操作して、給水を止める
(P.37手順①)

お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。

2

流す大 FLUSH を押して
タンクの水を抜く※1

3

ノズルを出す
(P.37 手順②)

4

電源プラグを抜く

5

配管の水を抜く
(P.38 手順④)

6

水抜きレバーを引き出す

- ・ノズル付近から水が出る
(約20秒)



7

手を離し、水抜きレバーを元に戻す

8

■ヒーター付便器・水抜併用方式のみ
便器内のタンクの水を抜く

- ・すっきりパネル裏面のラベル「タンク内水抜き作業手順」参照

■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた

1

止水栓を開けるまたは、水抜栓を操作して、給水する

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2

電源プラグを抜いているときは

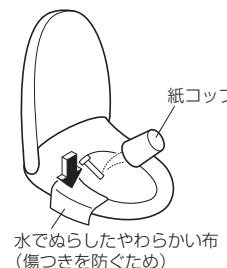
電源プラグをコンセントに差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

3

①ノズルから水を出す

- (1) 便座の左側を押したまま、
- (2) リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けてください。
- (3) リモコンの「止」ボタンを押す



② 流す大 FLUSH を押す※1

- ・便器に水を流しながらタンクに給水します。ウォシュレット本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります(最大約80秒)。
※給水が完了するまで便器洗浄できません。タンク給水中はすべての操作をしないでください。

■残水が凍結して水がでないとき

- ・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

4

便器に水がたまってから、もう一度 流す大 FLUSH を押す※1

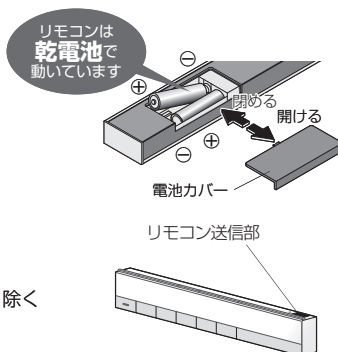
※1 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているときは、便ふたが閉まったあと便器洗浄します。

故障かな？と思ったら

まず、ご確認ください

リモコンで
動きますか？

- リモコン上面の
電池切れ予告ランプが
点滅していませんか？
→乾電池を交換する (P.2、36)



- リモコン送信部が
ふさがれていませんか？
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く

こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
汚物が きれいに 流れない	●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →「便器洗浄水量6Lモード」または「便器洗浄水量8Lモード」に洗浄水量を変えると、改善されることがあります。	32
開くとき途中で 止まる(閉まる)	●電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があったと、次から途中で止まる(閉まる)ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約5秒後に差し込みなおし、リモコンの「便座開閉」ボタンを押してください。	5
リモコン表示画面の 表示が消える	●リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、リモコン表示画面の表示が消えます。	—
便ふた閉止後 洗浄モードが 作動しない	「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」の場合 ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた閉止後洗浄モード」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間 →約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用したあと、便器の正面に立っているとき →トイレ室内から出て、最大約25秒後に水が流れます。	5 5 —

アフターサービス

■保証書 (43 ページに記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店・お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日から1年間です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品は TOTO (株) の所有となります。

■保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 商品名
品番 (TCF・・・)
※便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日
※保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳しくは TOTO ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く) 営業時間：9:00～18:00

修理料金について【TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

TOTO
保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理をご依頼ください。

＜TOTOメンテナンス（株）修理受付センター＞
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店・販売店	〒	TEL	-	-	㊦
	おところ		お取付日		年	月	日	
品番	スティックリモコン TCA488 TCA489			保証期間	お取付日から1年間			

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、取付店・販売店名、取扱印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
 - 車輛、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - ゴミかみや水あか固着による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010